

一 般 質 問 通 告 書

(平成30年第1回那珂市議会定例会)

順位	議席番号	質問者名	質問事項	質問内容
1	9	木野 広宣	1 マイナポータルについて 2 市民の健康づくり推進について	1 利用状況について 2 利用者数について 3 課題点について 4 周知方法について 5 今後について 1 市の取り組みについて 2 健康寿命について 3 健診について
2	2	富山 豪	1 静峰ふるさと公園について 2 スポーツと賑わいづくり 3 新しい防災について 4 市営住宅について	1 工事の進捗状況 2 今年のPR方法 1 プロスポーツチームと協定を結んだ経緯 2 今後の対応 1 現在までの情報収集体制 2 ドローンを使った情報収集 1 管理と修繕について 2 公募と広報について
3	7	小宅 清史	1 フリーライダー問題を考える 2 菅谷地区市街地限界論について考える 3 那珂市の「働き方改革」について考える	1 自治会とアソシエーション 2 消防団とコミュニティ 3 子ども会と自治会 4 PTAと教育現場 1 今、市街地に求められる施設 2 那珂市の都市計画法に基づく建築条件 3 都市計画道路の進捗とそれに伴う都市化の見通し 1 市職員の労働環境と待遇 2 消防署員の勤務環境と待遇 3 団体職員の従事内容と待遇
4	6	寺門 厚	1 学校施設及び学校環境衛生について 2 歴史民俗資料館について	1 小中学校の暖冷房・換気設備について 2 小中学校のトイレについて 3 校舎等除く非建造物の災害対策について 4 空き教室の活用について 1 役割機能について 2 現在の利活用状況 3 今後の在り方について

順位	議席番号	質問者名	質問事項	質問内容
5	16	遠藤 実	1 那珂市都市計画について 2 市内の大型計画について 3 防災体制の推進について	1 区域指定制度が導入されたが、現状はどうなっているか 2 用途地域を見直し、事業所誘致のための活性化を図るべきでは 1 イオン進出の動向は 2 旧日本サーボ跡地の利活用の現状は 1 昨年秋に実施された市総合防災訓練の内容は 2 この訓練をどのように検証しているか 3 今後、さらに精度を上げて訓練を継続する必要があるが、どのように実施していくのか 4 市民を守る体制をさらに強化していくために、どのような施策を取るのか
6	10	古川 洋一	1 市長の公約等について 2 企業誘致について 3 総合公園グラウンドの利用について 4 公共交通について	1 公約及び選挙リーフレットに努力目標として掲げた事業等の達成状況について 1 誘致の条件（雇用・税金）について 1 利用時間の制限緩和について 2 宿泊所について 1 デマンドタクシーの他市町村乗り入れについて 2 水郡線の増便について

順位	議席番号	質問者名	質問事項	質問内容
7	13	笹島 猛	1 自主財源の現状について 2 自治体経営と戦略について 3 都市計画マスタープランについて	1 平成30年度予算の歳入について 2 償却資産について 3 自主財源比率について 4 新たな自主財源について 1 人口減少時代に突入、このような行政経営リスクにどのように立ち向かっていくのか 2 定住環境の創出に向けて、安定的に働く環境の政策について 3 指定管理者制度について 4 地域と行政のパイプ役としての地域担当職員制度について 5 市長の二元代表制に対する考えと、これから議会とどのように向き合っていくかについて 6 執行部と議会は那珂市を、この自治体をよくしていこうという同じ方向を向いて、お互いに力を合わせて前に進むことが、市にとって最大の効果を生むという考えについて 1 コンパクトシティについて 2 立地適正化計画について 3 区域指定制度について
8	3	花島 進	1 国民健康保険の広域化に関連して、国保税負担、市の財政負担について 2 地域の交流館などへの補助金について 3 学校職員の勤務状況について 4 空き家バンク制度と周辺地域の振興策、区域指定について 5 地震予測について	1 4月から、国民健康保険が県単位の管理になる予定です。利用者の国保税負担がどうなるのか、将来見通しは 2 県単位のなかで、医療費、国保税それぞれの自治体間の平準化はどのように計算されるのか 1 対象地域の住民の数や施設の規模を考慮した補助金にすべきと考えるがどうか 1 学校職員の勤務時間などが過重であることは言われている、実態を把握し、改善に努められたい 1 空き家バンク制度を周辺地域の振興にも利用されたい 1 将来那珂市に予測される地震について、防災の観点で、どのように把握しているのかを聞く

順位	議席番号	質問者名	質問事項	質問内容
9	14	助川 則夫	1 本年度当初予算編成について 2 下水道整備事業について 3 米の減反政策廃止について	1 市長が特に最重要視された点は 1 下水道整備事業、集落排水整備事業それぞれの公債費残高は 2 第1次整備優先地区の1期地区2期地区の整備面積はそれぞれの地区の何%になるのか 3 下水道整備事業の今後の見直し計画は 1 平成29年度までとの大きな相違点は 2 農業従事者の高齢化、後継者不足解消に向けての施策は 3 農地の保全、耕作放棄地拡大解消の新たな対策は